

企業理念

- 人に興味を持とう
- 新しいことに興味を持とう
- 未来に興味を持とう

行動指針

人間は面白い。

その面白い人間が作っているのが企業であり、また顧客です。

全ての経済原則、経営理論は、人の行動原理に基本があります。

人に興味を持とう。

新しいことはワクワクする。

技術革新や商品開発は顧客や市場を開拓すると同時に、人間も活性化します。

新しいことに興味を持とう。

未来を考えることは楽しい。

未来は子供たちのものです。

未来を考えれば、人も企業も自分だけでは生きて行けないことが分かります。

顧客の発展が無ければ、当社は富んでも長続きしません。

更に、社会に生かされなければ、人も企業も存続し得ません。

未来に興味を持とう。

一方、当社には1968年に制定した、社是〈必達〉が存在します。

上記の企業理念とともに、歴史ある社是〈必達〉を、誇りを持って遵守しています。

社 是

必 達

私たちはカラーエイジを担う大日精化の社員として
〈必達〉の社是のもとに誇りを持って仕事をすすめよう

1、仕事は必ず目標を立てこれを必達しよう

1、正しい製品知識を身につけ製品普及のチャンスを積極的に求めよう

1、仕事を通じ製品を通じて会社の信用を更に高めよう

1、社会人として常に教養を高め反省を深める機会を持とう

1、仕事を通じて社会に貢献し大日精化を最高の企業体としよう

CONTENTS

大日精化工業について

ブランドメッセージ	01
身の周りにある大日精化工業	03
企業理念・行動指針・社是	05
目次・編集方針	06
Top Message	07
これまでの歩み	13
価値創造プロセス	15

戦略

長期ビジョンと本中期経営計画	17
CFO Message	21
特集1 新たな事業領域の開拓「第4の柱」確立に向けて	25
特集2 技術機構の構造改革～事業創造本部	27
特集3 HR戦略～人事制度改革	29
製品を支える技術と研究開発	31
セグメント紹介・戦略	33

CSR・ESGの取り組み

CSR・ESGの考え方	39
CSR・ESGのマテリアリティ	40
CSR・ESG活動評価と次期目標	41

環境	環境マネジメント	43
	TCFD提言への取り組み	45
	生物多様性の保全	47
	サーキュラーエコノミー推進	48
	化学物質管理	49

社会	品質保証	50
	サプライヤーとの関わり	51
	物流	52
	人権の尊重	53
	人財育成・D&I	55
	労働安全衛生	58
	健康経営	59

ガバナンス	コーポレート・ガバナンス	61
	取締役・役付執行役員一覧	65
	社外取締役対談	69
	新任社外取締役 所信表明	71
	監査等委員会委員長 所信表明／監査役会報告	72
	コンプライアンス	73
	リスクマネジメント	74
	ステークホルダーとの対話	75
	株主・投資家との対話	76

DATA

10年間の主要な経営指標等の推移(連結)	77
非財務データ(サステナビリティ)	79
非財務データ(人事データ)	81
会社概要・グループネットワーク	82
外部評価・株式基本情報	83
第三者保証	84

編集方針

当社グループでは、統合報告書をステークホルダーの皆さまとの大切なコミュニケーションツールと位置づけています。
本年度は、当社グループが目指す将来のありたい姿といかにしてそれを実現していくのかを、事業方針、実現に向けた戦略と実績などを財務、非財務の両面から報告し、ステークホルダーの皆さまの期待と信頼を得られるよう努めています。なお、本報告書は、取締役会での審議を経て、冊子や電子データとして開示しており、監査法人による監査は受けておりません。

報告対象範囲

当社グループを対象としています。

報告対象期間

2024年4月1日～2025年3月31日(2025年3月期)
※ただし、一部事柄については、本対象期間外の活動も含みます。

発行

前回：2024年9月 今回：2025年9月 次回：2026年9月予定

参考ガイドライン

- VRF (Value Reporting Foundation)
「国際統合報告フレームワーク」
- 経済産業省
「価値協創ガイダンス2.0」
- GRI (Global Reporting Initiative)
「サステナビリティ・レポート・スタンダード」
- 国際標準化機構
「ISO 26000」(社会的責任に関する手引き)